

編集後記

夏前の天気予報では、今年の夏はいつまでも残暑が厳しいと盛んに予報されていたにも関わらず、本稿を書いているここ最近には夜にはうっすらと寒さを感じるようになり、季節の移ろいを実感しています。さて、今回の物性研だよりでは、5件の研究紹介記事が掲載されており、1件目の記事では、理論的に予測されていた有機トポロジカル絶縁体について、初めてその存在と特異な物性を明らかにされたという、とてもエキサイティングな結果が報告されています。2件目では偏極中性子散乱法によって、三角格子磁性体 CoTa_3S_6 の時間反転対称性が破れた反強磁性構造を明らかにした研究が、3件目では角度分解光電子分光法 (ARPES) と精密なバンド計算などによって、ワイル半金属であると提唱されていた HgCr_2Se_4 が実際には磁性半導体であることを明確に示した研究が、それぞれ紹介されています。また4件目では、 Pd_2MnGa 合金が、従来の材料と比べて、極めてエネルギーロスの小さいメタ磁性形状記憶合金としてはたらくことが、5件目では従来よりも室温での電気伝導度が100万倍高い、初めてのオリゴマー型有機伝導体の開発されたことが解説されていて、いずれも興味深い内容となっています。また今回は、今年度新たに着任された3名の所員の先生方の「物性研に着任して」の記事が掲載されています。そこでは、これまでに皆様様々のご経験を積まれる中で、世界で自分だけの研究スタイルを確立し、さらに物性研で新しいサイエンスを展開されることへの強い意欲が述べられていて、特に若い研究者や学生の方々には、ご自身の進むべき道を考える上でとても参考になると思いますので、ぜひご一読いただければ幸いです。

井上圭一

物性研だよりの購読について

物性研だより発行のメール連絡を希望される方は共同利用係まで連絡願います。

また、物性研だよりの送付について下記の変更がある場合は、お手数ですが共同利用係まで連絡願います。

記

1. 送付先住所変更 (勤務先⇔自宅等)
2. 所属・職名変更
3. 氏名修正 (誤字脱字等)
4. 配信停止
5. 送付冊数変更 (機関送付分)
6. メール配信への変更

変更連絡先：東京大学物性研究所共同利用係

〒277-8581 柏市柏の葉 5-1-5

メール：issp-kyodo@issp.u-tokyo.ac.jp